



千葉徳洲会病院ではジェネリック医薬品の使用に積極的に取り組んでいます。

多職種で構成された院内の薬事委員会で「品質」「安全性」「供給体制」などの情報を収集・評価しております。医薬品の供給不安定状況によっては、薬剤の変更をする可能性があります。患者さんの治療への影響が最小限になるよう適切に対応する体制がございます。



安心・信頼

国の厳しい基準をクリア

ジェネリック医薬品は、国の厳しい審査をクリアしたものが承認されています。有効性や安全性、品質も新薬と同等です。

低価格で個人負担が軽くなる

新薬と同じ有効成分を使用し、開発費用が抑えられるので低価格です。医療の異質を落とすことなく経済的負担が軽くなります。



未来へ

医療費を有効活用

ジェネリック医薬品は、国の厳しい審査をクリアしたものが承認されています。有効性や安全性、品質も新薬と同等です。

医療保険制度を次の世代へ引き継ぐ

現在の優れた医療保険制度を維持し、子供たちや次の世代に引き継いでいくことに貢献します。

*ジェネリック医薬品(後発医薬品)は、新薬(先発医薬品)の特許が切れた後に製造される新薬と同一の有効成分を同一量含み、効き目が同等な医薬品のことです。(厚生労働省:ジェネリック 引用)



医療法人徳洲会 千葉徳洲会病院